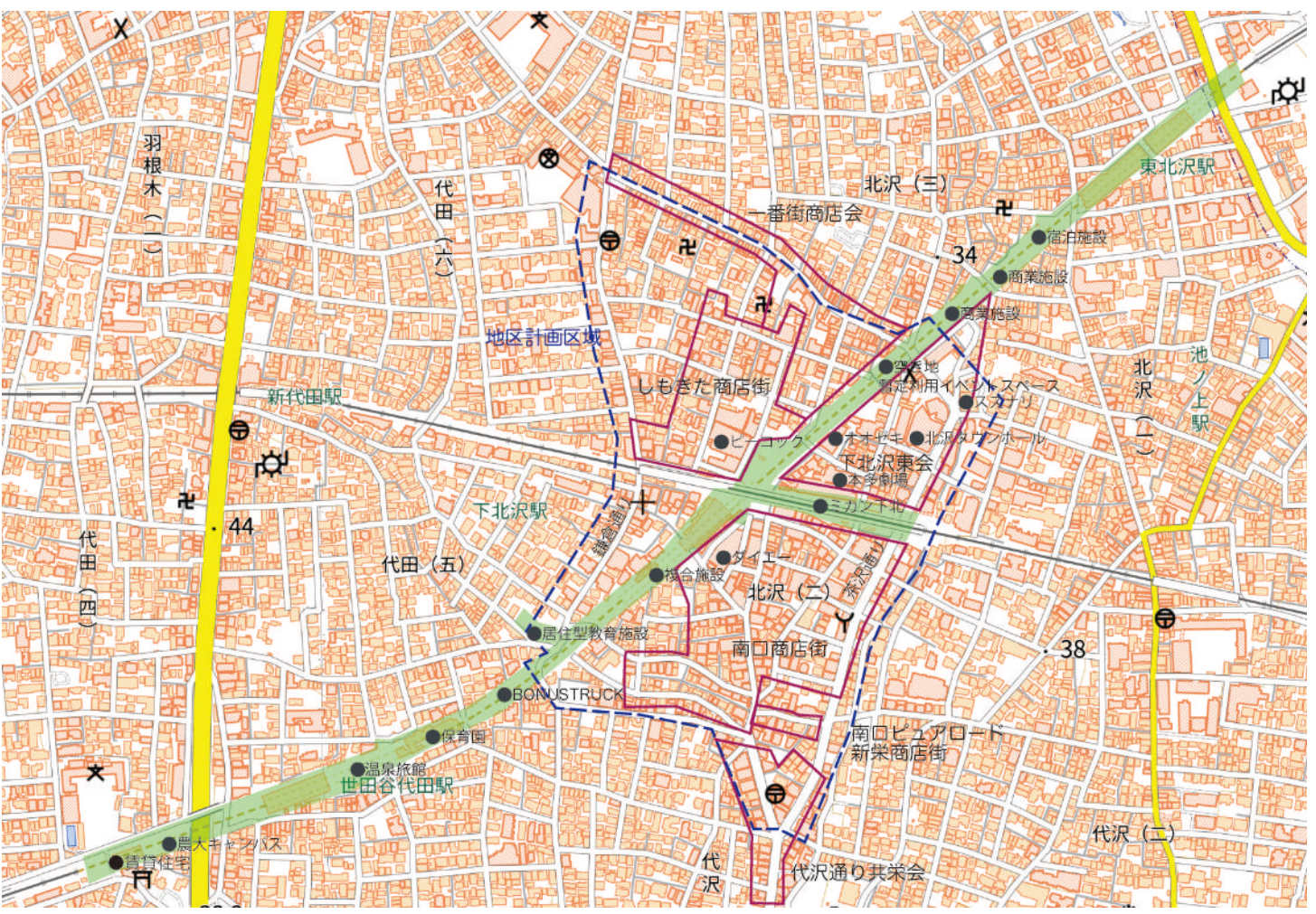
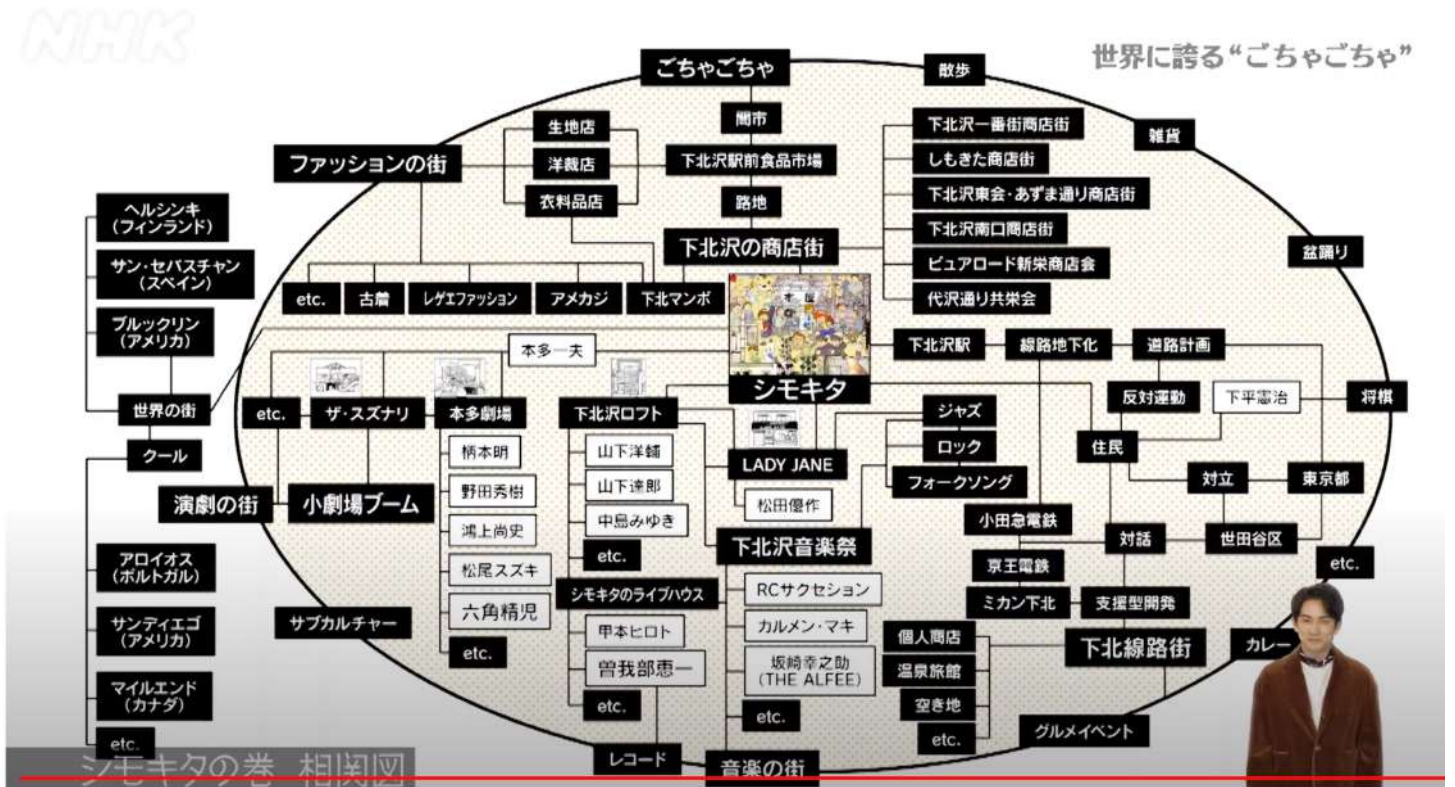
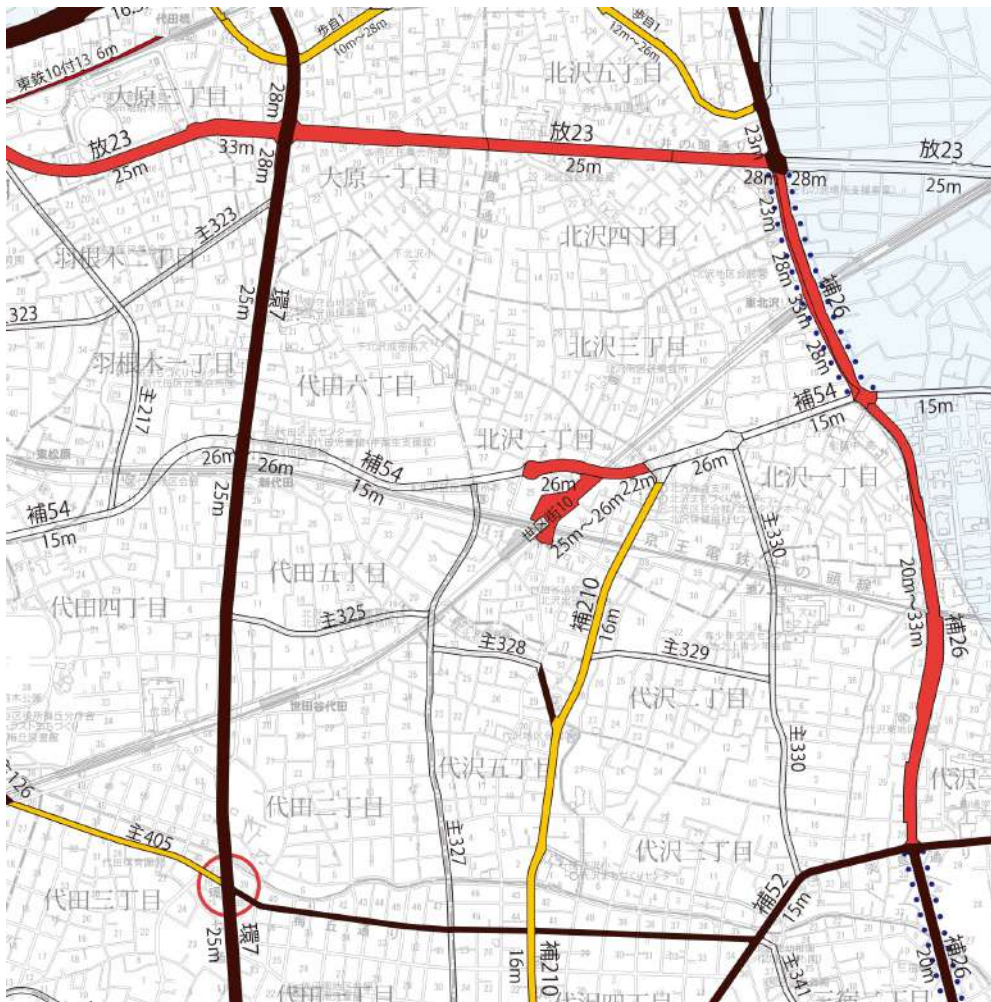
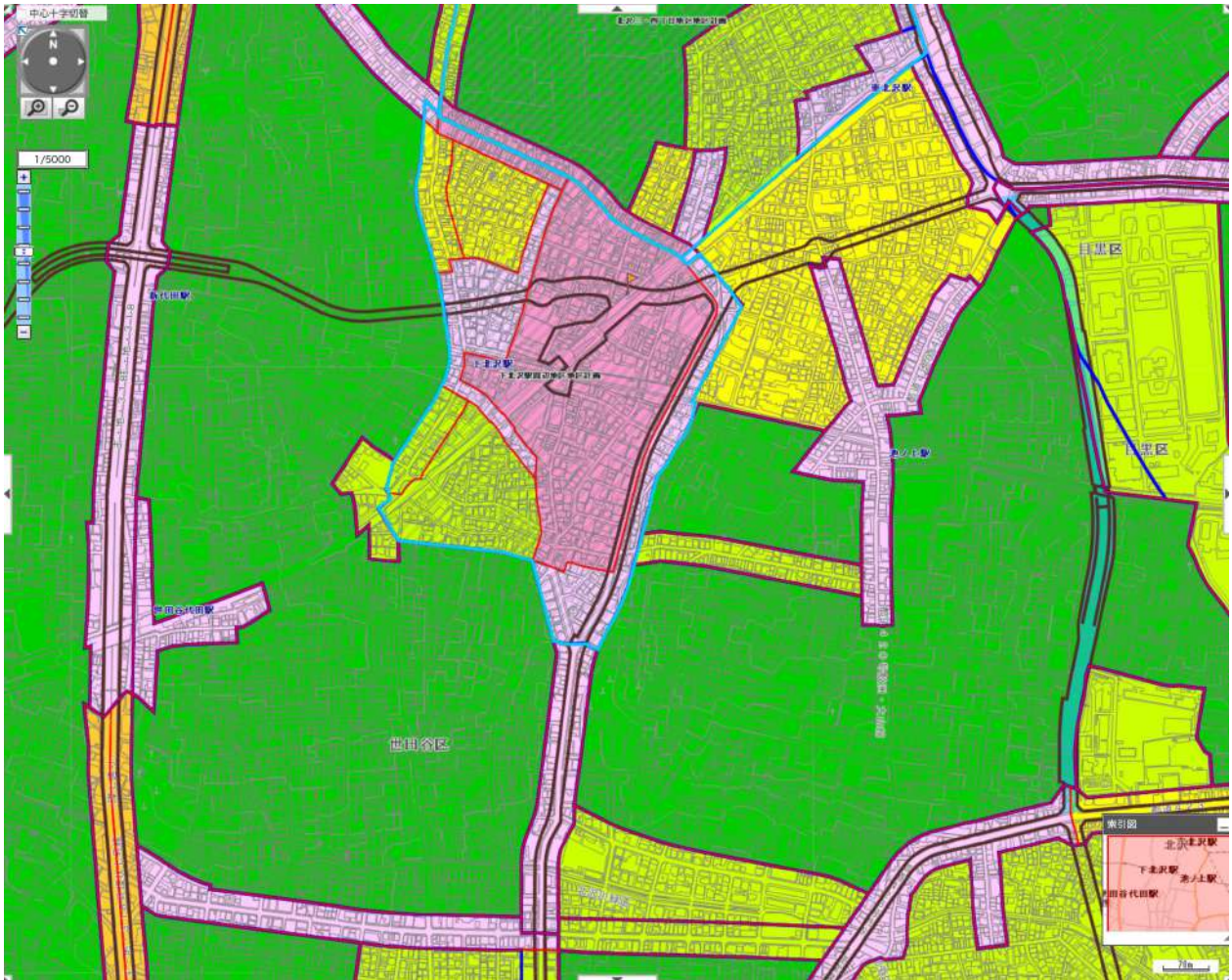


下北沢関係図 (NHK作成)





都市計画道路	
補000 00m	整備済み区間
補000 00m	概成区間
補000 00m	事業中区間
補000 00m	未整備区間
補000 00m	第四次事業化計画 優先整備路線 (区施行) せたがや道づくりプラン 優先整備路線 (特に早期整備が望ましい路線)
補000 00m	第四次事業化計画 優先整備路線 (都施行)
補000 00m	特定整備路線 「本密地域不燃化10年プロジェクト」

主要生活道路	
主000 00m	整備済み区間
主000 00m	概成区間
主000 00m	事業中区間
主000 00m	個別対応事業を適用している路線
主000 00m	未整備区間
主000 00m	せたがや道づくりプラン 優先整備路線

○ せたがや道づくりプラン 交差点改良箇所 (事業中)

下北沢のまちづくりの歩み

連立とまちづくり

地区、商店街のまちづくり

2003-
都市計画道路紛争と
地区計画

2008-
分断から
跡地活用の検討へ

(2011保坂区長)

2014-
市民協働と
電鉄会社との協力
上部利用開発

- 北沢デザイン会議
- PR戦略会議→
- シモキタリング
- まちづくり会議
- (園藝部など
- 8部会活動)

1964連立の都市計画決定

2003小田急線地下化に変更
2004連立工事着手 (-2018)

区上部利用方針

跡地を考える会や
専門家ワークショップからの
提案

2013 小田急線地下化実現
3駅の整備

上部利用計画
デザインガイド
西側ワークショップ等

- 小田急電鉄 線路街
- 支援型開発
- 2019空き地イベントスペース
- 2020BONUS TRACK
- 京王電鉄 高架下活用
- 2022MIKAN下北

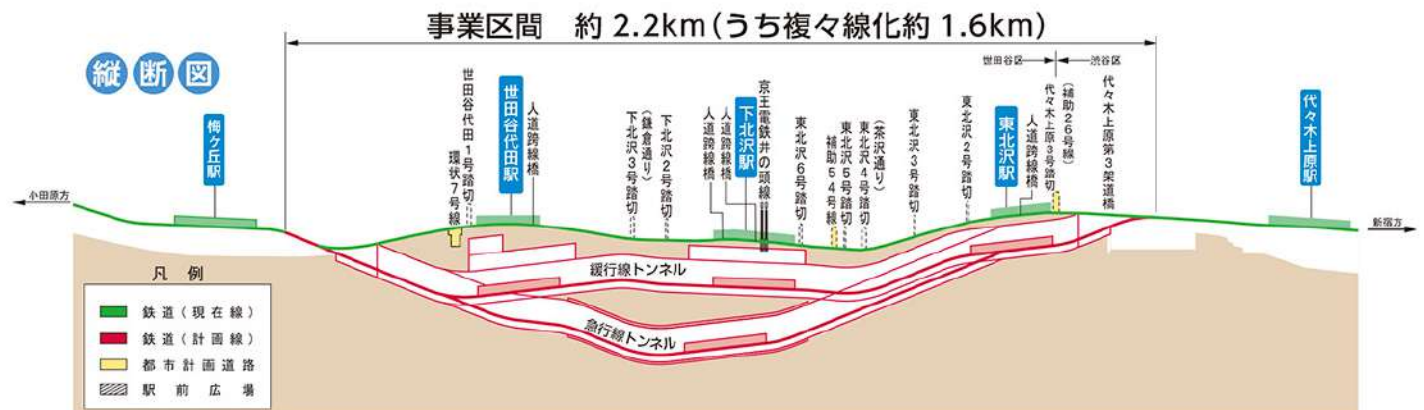
戦後すぐに都市計画道路計画
街づくり計画 駅広、道路の
計画に反対の声相次ぐ
2006地区計画強行採決
街並み誘導型→個別建て替え
駅周辺道路、駅広の事業認可

都市計画道路第2,3期区間は
優先整備路線より外す

2013-17駅前市場撤去

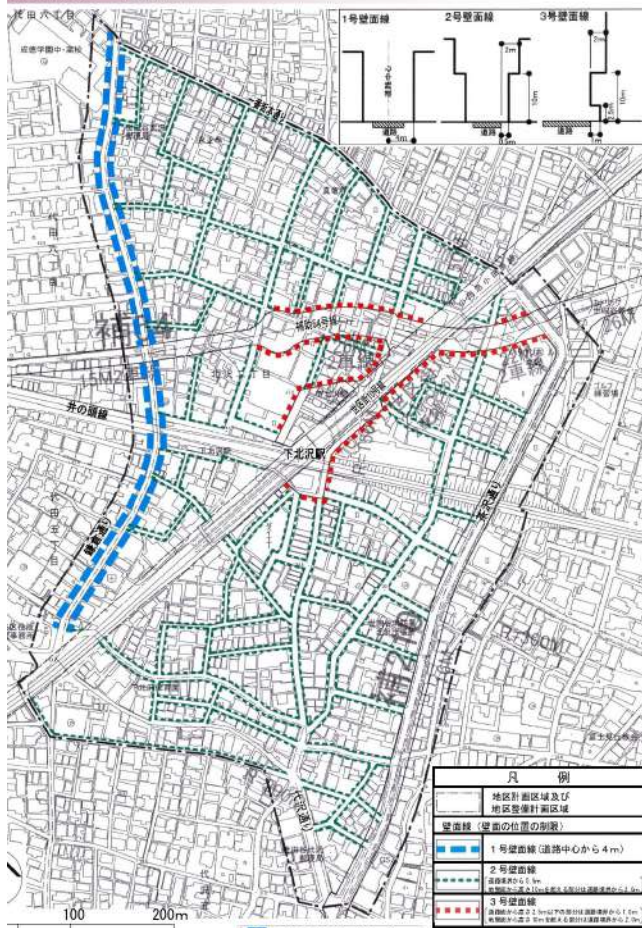
都市計画道路ワークショップ

- 2022エリアマネジメント準備会
- 駐車場地域ルール検討
- 2028駅広、駅周辺道路完成予定



構造	擁壁	掘削	箱型トンネル	上部:緩行線 下部:急行線	箱型トンネル 円形トンネル	掘削	高架橋 擁壁
工法	—	—	開削工法	上部:緩行線 下部:急行線	開削工法 シールド工法	—	—

計画図3 壁面線



道路整備提案書より



つなぐデザイン つながるまちづくり

資料の見方

色分け (凡例参照)

整備の主体に応じた色分けをしています。

- 世田谷区
- 小田急電鉄
- 京王電鉄

掲載情報 (令和5年3月時点)

整備の進捗状況に応じた表現としています。

写真 整備完了



イメージパース 整備中



凡例

- 駅前広場
- 小田急電鉄(駅舎・踏切)
- 緑地・小公園
- 店舗・事務所
- 公園・緑地
- アパレル店舗
- 複合施設
- 交通施設
- 交通施設(バス・タクシー)
- 交通施設(自転車)
- 交通施設(歩行者)

※今後整備する施設は、変更になる可能性があります。



5 2020年開通
道路(世田谷代田駅~下北沢駅間の一部)
道路と建築敷地が一体的な空間に感じられるように仕上げを工えました。

6 2022年開通
シモキタ再遊広場
高低差のある地形を活かし、雨森等を整備した広場です。防火水栓を埋設して緊急時に備えています。

7 2022年開通
シモキタのはら広場及び通路
下北沢駅南口から世田谷代田駅方面へつながる通路に沿ってみどり豊かな広場を整備しました。

8 2022年開通
アクセス道路
下北沢駅駅前広場と茶沢通りをつなぐ歩行者等が主体の道路。緊急車両の通行は可能です。

9 イメージ
バスロータリー等日帰りの駅前広場
歩車道を一体活用した駅前広場

10 2018年開業
下北沢駅自転車等駐車場
下北沢駅周辺の駐車場不足を解消するため茶沢通り東側の道路下に36台の駐輪場を整備しました。

11 2017年開通
道路(下北沢駅~東北沢駅間の一部)
下北沢駅と東北沢駅をつなぐ通路。全体のつながりを意識したみどりやベンチが整備されています。

12 2017年開通
北沢さんきゅう広場
住宅地の中の静かで穏やかな広場です。防災倉庫を設置して緊急時に備えています。

13 2021年完成
東北沢駅駅前広場
「安心とらるおいのある交流空間づくり」をコンセプトに整備しました。

1 2022年開業
商業施設「ミカン下北」
【A街区】5階(約2,800㎡)

2 2019年開業
自転車等駐車場「京王サイクルパーク下北沢」
2階 370台

9 2019年開業
商業施設「シモキタエキウエ」
2階(約1,500㎡)

10 2019年開業
イベントスペース「下北線路街 空き地」

11 2021年開業
商業施設「reload」
2階(約1,900㎡)

12 2021年開業
商業店舗「ADRIFT」
1階(約400㎡)

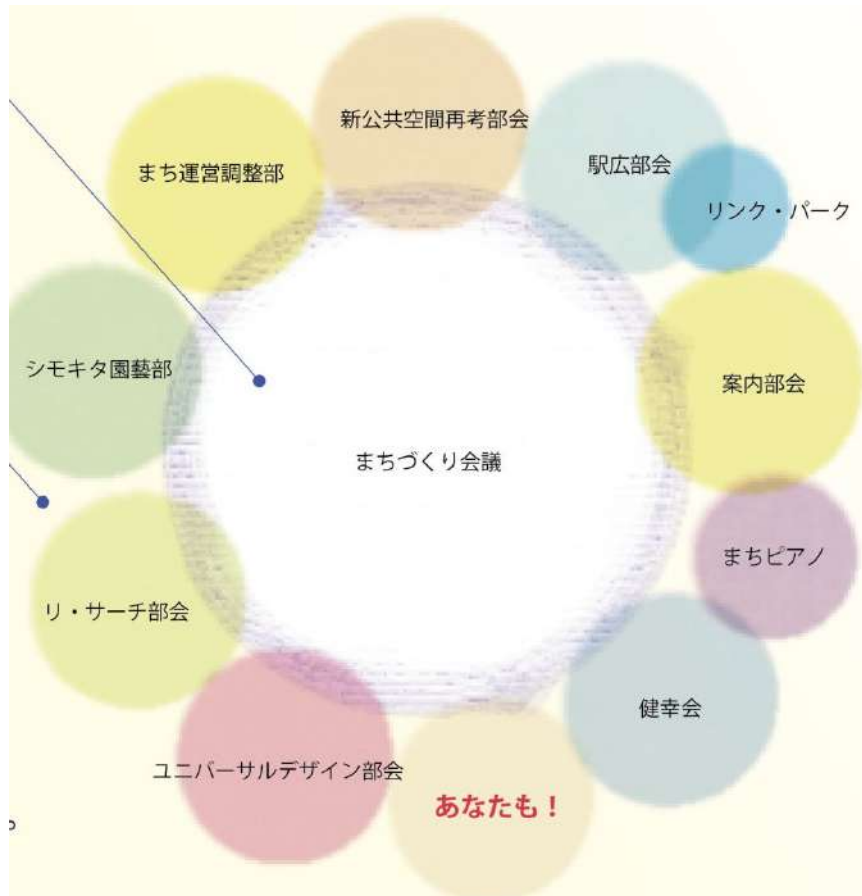
13 2021年開業
宿泊施設「MUSTARD HOTEL SHIMOKITAZAWA」
2階(約1,700㎡)

世田谷区

小田急電鉄

京王電鉄

PR戦略会議→シモキタリングまちづくり会議
(園藝部など8部会活動)



シモキタ園藝部の活動場所

シモキタ園藝部では、東北沢から世田谷代田までの小田急線線路跡地にできた「下北線路街」の緑地を日々見守り、お手入れをしています。私たちと一緒にまちの緑を育ててみませんか？



線路街からトライアングルエリアへ



ただし
小田急線線路街は幅20m以上
大井町線軌道敷は幅11m程度

エリアマネジメントの組織化検討始まる



将来像 歩いて 楽しい 快適なまち シモキタ

目標 01 歩けるまち 人(歩行者)が中心となって生まれる心地よい路地や商店の魅力を活かします。

目標 02 楽しいまち 独自に進化を続ける他のまちにないおもちゃ箱のような楽しさを活かします。

目標 03 快適なまち 公共空間をきれいに保ち、誰にとっても安心で安全な環境を整えることにより、快適なまちをめざします。

歩けるまち + 楽しいまち

「まちの価値創出事業」

活動のアイデア

- ・広報活動の推進
- ・路地文化の魅力を深める活動
- ・まちのブランド力を生かした商品開発やネーミングライツなど

楽しいまち + 快適なまち

「公共空間活用事業」

活動のアイデア

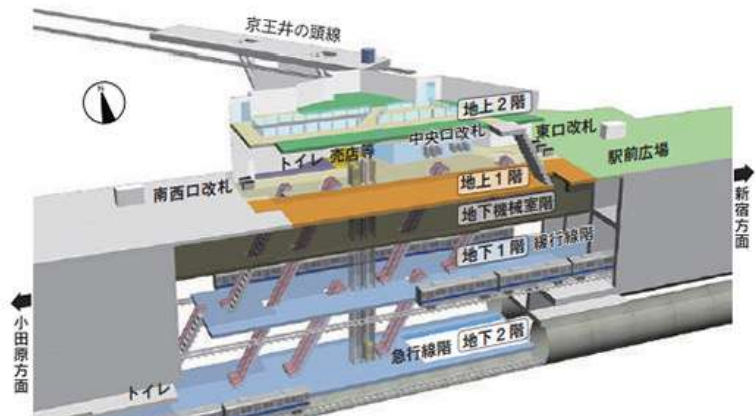
- ・公共空間を活気ある賑わいの場として活用し、多様な体験の創出
- ・広告掲出、イベントの収益化など

快適なまち

「快適性向上事業」

活動のアイデア

- ・まちの環境美化、安心安全の確保などの活動
- ・ごみ箱を設置し、広告掲出など



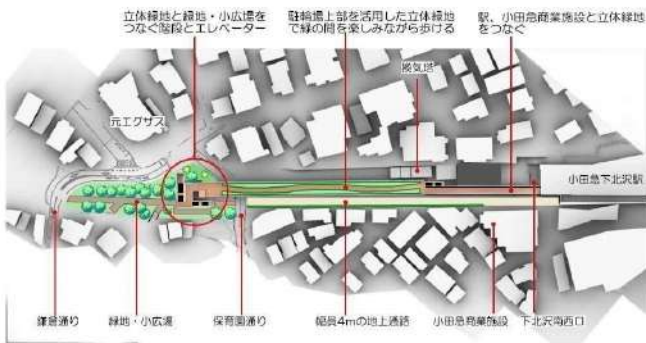
2階に商業施設
エキウエ



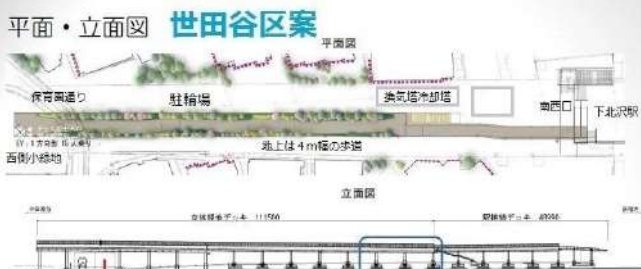
市民要望で実現した小田急南西口
ただし南西口側から京王線に乗るには直接は行けない



世田谷区の計画



平面・立面図



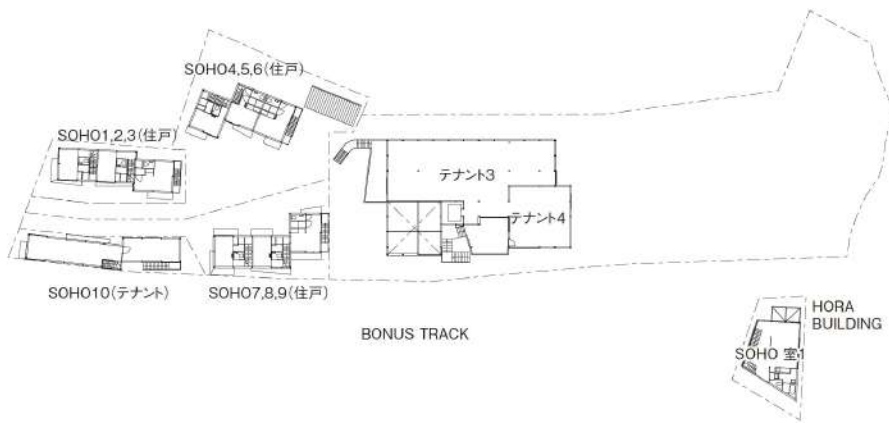
当初の計画

住民提案との調整

- ・自転車置き場縮小 (Reduction of bicycle parking area)
- ・暫定利用のはら広場 (Provisional use of the open square)
- ・小田急が園藝部に管理運営委託 (Odakyu委托园艺部进行管理运营)



0 5 10m



2F



1F

「遊ぶ×働く」が混ざる新街区 ミカン下北を徹底解剖!



ミカン下北は、A・B・C・D・Eの5街区から構成され、個性的な飲食店舗を中心とした商業エリアと「遊ぶように働く」を体現するワークプレイスが同居した新しい施設です。

AREA MAP



A街区

駅側の中通路には路面店のような個性豊かな飲食店舗が並び、シェアラウンジを併設するTSUTAYA BOOKSTOREも出店。上層階には“遊ぶように働く”を体現するワークプレイスも。

B街区

ニューヨーク発のカフェや、スタートアップ・ベンチャー企業を中心としたオフィスが集積する。

C街区

370台を収容可能な駐輪場、京王サイクルパーク下北沢が2019年3月オープン。

D街区

下北沢の老舗のバーや人気グルメバーガー店など、商業施設初出店の飲食店が集結。こだわりの一品が楽しめる。

E街区

下北沢発祥のメガネブランドZoffや、世田谷区と連携した図書館カウンターの他、ミカン下北のブランディングを担当したコネルのクリエイティブスタジオも入居。



2016-19 暫定広場 ケージ



2022 ミカン下北 道路整備 本多劇場裏改修





現地視察でのコメント

- ・ シームレスに高質の空間づくり
- ・ 緑の導入とありきたりでない店
- ・ 立体的な駅が複雑
- ・ 高低差のある地形への対応
- ・ 自転車通行と駐輪施設の工夫と苦勞
- ・ 手作り感、夜の賑わい、暫定活用
- ・ まちと跡地開発をどうつなぐか